



☆夏のドライブはこんなトラブルに注意！！

今年は、早くも6月中に梅雨が開け、夏休みの真っただ中。お子さんがいる家庭では、夏休みに合わせてドライブの計画を立てている方もいるでしょう。夏のドライブで起こりがちなトラブルを未然に防ぎ、安全運転でご家族やご友人と素敵な思い出となるドライブを楽しみましょう。

バッテリー上がり

夏場はエアコンの使用が増えることで消費電力が高くなり、バッテリー上がりが起こります。

エアコンの異常

夏までエアコンの出番が少ないため、故障して快適に使用できないことがあります。

タイヤのパンク

遠出や、高速道路を走る機会が増えることでタイヤへの負荷も大きくなります。

室内温度の上昇 危険

炎天下に数時間放置した車内温度は、50℃前後まで上昇します。たとえ数分でも、子どもを車内に残すことは危険です。

また、爆発や発炎する恐れのある物を車内に放置しないように注意しましょう。

※ライター・スプレー缶・炭酸飲料など

☆回避方法☆

定期的にディーラー等で点検を受け、出発前の点検や、給油時にガソリンスタンドで、バッテリーの電圧、タイヤの空気圧などをチェックしましょう。また、車内温度の気温上昇は、サンシェードを装着することで、抑えることができます。



pixta.jp - 46071224

🌀台風接近時の運転の注意事項！

台風が接近した際は、大雨や強風によって危険な状態に陥ることがあるため、外出自体を控えることが大前提ですが、やむを得ず運転をしなければいけない時は、次の点に注意しましょう。

- 1 低速で運転をする。
- 2 普段以上に車間距離をとる。
- 3 ハンドルは片手でなく、両手でしっかりと握る。
- 4 昼間でもライトを点灯して存在をアピールする。



交通安全協会
シンボルマスコット

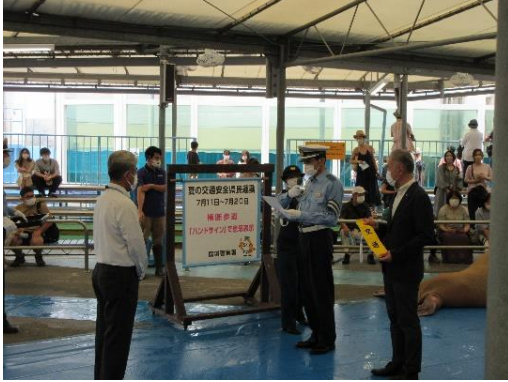


交通安全協会
シンボルマスコット

鳥羽地区交通安全協会の交通安全活動

☆夏の交通安全県民運動中の活動

令和4年7月11日(月)から7月20日(水)までの10日間、「夏の交通安全県民運動」が実施されました。その間に、行いました活動の一部を掲載いたします。



鳥羽水族館でキャンペーン



自転車利用者への啓発活動



まもってくれてありがとう運動モデル校区内
(安楽島小学校)にて早朝街頭指導



施設点検と枝木の伐採



高齢者の交通安全教室



ぎゅーとら志摩店にて啓発活動

今後も、引き続き交通事故のない安心・安全な町を目指してこのような活動を継続しますので、どうか安全協会へのご協力をお願いいたします。